



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は行って来いの展開となりました。朝方からゴト一日とあって本邦実需の買いが先行。日経平均が上昇して始まったほか、米長期金利が上昇幅をひろげると15日の高値114.46円や2018年10月4日の高値114.55円を上抜けて一時114.70円まで値を上げました。ただ、上値では、2017年11月6日の高値114.73円が戻りの目処として意識されたほか、本邦輸出勢の売りが散見されると欧州勢参入後には114.30円台まで下押ししています。日経平均は寄りきから買われ一時270円を超える上昇となりましたが、その後は戻り売りに押される展開に。引けにかけては上げ幅を急速に消す動きとなると、結局、40.03円高で取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の海外市場では、ユーロドルは方向感のない動きとなっています。アジア時間は一時1.1628ドルまで下押し場面もみられましたが、その後は1.1652ドルまで買い戻されています。市場参加者からは「昨日高値の1.1669ドルや一目均衡表基準線の1.1678ドルが戻りの目処」との声も聞かれています。ドル円は「2017年11月6日の高値114.73円が重要なポイント」となっています。今日の経済指標では、17時に8月ユーロ圏経常収支、9月南ア CPIが発表されます。18時には9月ユーロ圏 HICP 改定値が予定されています。21時30分には9月カナダ CPIが公表されるほか、23時30分にはEIA 週間在庫統計が明らかになります。翌1時にはエバンス米シカゴ連銀総裁、ボスティック米アトランタ連銀総裁、ブラード米セントルイス連銀総、カシュカリ米ミネアポリス総裁がイベントに参加します。2時には米20年債入札が実施されるほか、クオールズ FRB 理事が講演します。また、3時には米地区連銀経済報告（ページブック）が公表されます。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	114.70	114.33	114.35	AUDJPY	85.93	85.42	85.59
EURUSD	1.1652	1.1628	1.1640	NZDJPY	82.24	81.74	81.97
EURJPY	133.48	133.02	133.10	日経平均	29489.11	29222.32	29255.55
GBPJPY	158.22	157.61	157.61	TOPIX	2041.71	2026.16	2027.67
CHFJPY	124.16	123.80	123.80	上海総合指数	3596.05	3574.30	3587.00
CADJPY	92.87	92.45	92.55	国債10年債利回り	0.1000	0.0910	0.0970

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ  
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。